

令和5年度 第2回 奥山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年7月3日（月） 13:00～15:30
- 2 開催場所 奥山小学校 4階会議室
- 3 出席委員 猿田 重雄、河村 壽子、高田 直機、杉山 晴久
- 4 欠席委員 野沢 正敏、仲田 伸吾、金原 満久
- 5 学 校 伊藤 孝明（校長）、黒柳 泰行（教頭）、荒谷 朋子（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 9 議長の選出

司会の教頭から本日の議長について、前回協議通り河村委員にお願いする旨確認し、全員異議無くこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 授業参観（参観の視点について、参観）
- (2) 前回会議録確認
- (3) 熟議
 - ① 児童の実態についての情報交換
- (4) その他

11 会議記録

司会から、委員総数7人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 授業参観の視点について

教頭より、本日参観する授業や視点について説明を行い、各クラスの授業を参観した。また、授業参観に先立ち、複式学級について委員から以下の発言があった。

【視点】

- ・ 子供たちの様子
- ・ 施設、設備面について
- ・ 複式学級の取組 など

【各授業】

- 1年生「国語」（おおきなかぶ）、2年生「算数」（たし算とひき算の図）、
- 3年生、4年生「道徳」（絵はがきと切手）※複式学級、
- 5年生「算数」（小数のわり算）6年生「社会」（縄文のむらから古墳のくにへ）、
- 2組（担任が休みのため自習対応、6年生は交流授業）

【複式学級について】

- ・ 複式学級はどのようにやっているのか。（高田委員）
→算数や国語は背中合わせで行い、道徳や体育、図工は同じ方向を向いて行う。（教頭）
- ・ 集中してできるのか。声がうるさかったりはしないのか。（河村委員）
→大きな声でなにかする、ということはあまりないので、成立している。だんだんと子供たちが主導して授業を進めていくことができるようになる。（教頭）

(2) 前回会議録の確認

司会より、前回会議録の確認をお願いした。

(3) 熟議

①児童の実態についての情報交換

○子供たちの様子、施設・設備面について

- ・ 1年生はすごく楽しそうで、高学年になるにつれておとなしくなっていく。複式学級は3年生より4年生の方がしっかりしている様子が見て取れる。各クラスの特色もあると思うが、高学年はおとなしい。(高田委員)
- ・ 今の時代の小学校が見ることができて感心した。低学年は活発で、高学年になるにつれて落ち着きが出てくる。悪いことではないが、反応が減ってきていることが感じられる。設備面で、モニターを使っている授業が実際に行われているのを見て、時代の変化を感じた。(杉山委員)
- ・ 学びの姿勢が落ち着いていて良い。子供たちが飛び回っているようなことがなく、良い指導がされているように感じる。全体として元気がある。基本的な学びスタイルの授業が多かったため、ディスカッションスタイルではないのでおとなしいのか。ぜひ見てみたい。

モニター画面の画像が鮮明で、わかりやすい。6年生は最上級生という意識がついてくるのか、普段元気な子も非常に落ち着いている。1年生の授業は先生の進め方もうまい。教材によっては、ぜひディスカッションスタイルを取り入れていくと良いと思う。自分の発言に事実と自分の意思を乗せられるようになると思う。複式学級はいろいろなやり方があると思うが、うまく利用して、奥山方式が確立できると良いと思う。(猿田会長)

- ・ 1年生は毎回見ると思うが、活発な意見が飛び交っている。高学年の発言がもっと自信を持って大きな声でできると良いと思う。ICTがどの程度使われているのかを知りたいと思った。「みなくる」とは違って、非常に落ち着いて授業を受けられていて、メリハリがついていて良い。

複式学級は、体格はもちろんだが、授業の参加の仕方や、発言なども違いが見られた。複式の利点を見つけてやっていくと良いと思った。先生が子供たちの意見を上手にまとめて板書していて、子供たちがわかりやすいようになっていた。

「みなくる」に来た時に、子供たちが、一輪車のタイヤがすり切れてしまっていたり、体格にあったものが足りなかったりする、と言っていた。キラキラプロジェクトで得意なものを発表できる場があるのは救いになっている子もいる。(河村委員)

- ・ 1年生は普段と変わらないが、ほかの学年は参観があるということを知っているので、緊張感のせいで、少しおとなしくなっている部分はある。

ICTは、低学年の使用は比較的少ないが、3年生からは授業で写真を撮ったり検索をしたり、意見をまとめたりと、使用頻度はほぼ毎日使っている。復習に使えるドリルパークが入っているので、子供たちが自主的にも使っている。タブレットを使用して他の学校との交流も行い、金指小学校とはM E E Tを使用して、合同で行った自然体験学習の振り返りを7月7日(金)に行う。

現在は、複式学級に補助の教員がついているので、背中合わせでもそれぞれに教員がついている。今後、学習支援員だけが補助に入る場合は、担任が複式を渡りで見るといふこともしていけないといけない。(教頭)

- ・ 2学期制の評価は仕事量的には軽減されているのか。(河村委員)
→長いスパンで子供たちをじっくり見ることができるようになった。(教頭)
- ・ 駐車場の出入りが多いので穴があいている。砂利でうめられないか。(河村委員)
→学校の施設ではないので、学校が主導はできないが、自治会やPTAで主導していただければ。(校長)
→奥山の子を育てる会の時に発言して、自治会に諮ってみるのもいい。(河村委員)
→尾沢地区自治会長に一度確認を試みる。(猿田会長)

12 その他報告事項等

(1) 今後の予定

①第3回運営協議会

日時 令和5年10月4日(水) 15:00~16:00

内容 前半の取組を振り返り、後半の方向性を確認

②第4回運営協議会

日時 令和6年2月16日(金) 13:00~15:00

内容 授業参観、学校関係者評価、次年度の学校運営方針説明、
本年度の振り返り

(2) 次回議長の選出

次回の議長は高田委員と決定した。